

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・当地区の総人口は2023年度末で減少に転じ、一方で高齢化率は17.41%、認定率18.5%と増加傾向。居宅サービスの利用者割合は区内1位です。相談件数は年々増加、フレイルから介護申請する高齢者が多いですが、ケアマネジャー不足により、要支援認定の方に必要な介護予防ケアマネジメントに待機者が出ている状況です。また、介護保険に代わる地域の社会資源(老人会・サロン・ボランティアグループ等)も減少しており、高齢者の孤立が深刻化しています。地域包括支援センターとして、様々な場でエリアの現状をお知らせし、出張講座や地域ケア会議などを通して、住民主体の活動継続やニーズに合わせた資源開発を支援します。

・当地区は、青葉区内で最も多くの成年後見制度の申請件数の多い地域です。時代や社会の変化の影響もあり、家族・親族関係が疎遠・絶縁等の事情によって身寄りのないご高齢の方が増加しています。そのような対象者・世帯に対し、適切な意思決定・権利擁護支援を実施していきます。

・区域の通所介護連絡会につき、コロナ禍や職員減少により閉会となり、多職種連携が希薄化した状況です。包括的・継続的ケアマネジメント支援の一貫として、通所介護連絡会の再興支援を行います。また、ケアマネジャー資質向上の為、自主勉強会や令和6年度介護報酬改定に準じた研修を企画開催いたします。

・健康意識の高い地域性のため、「ポジティブエイジング」の考えを広め、健康長寿に対する意識がより高まるよう介護予防活動を実践していきます。

・認知症支援として、地域に根差した認知症サポーター養成講座を開催します。

・駅に隣接している好立地のため、高齢者の来館も多いケアプラザですが、近年はADL低下等で駅まで来ることが困難な高齢者が増加しています。自治会域の中で気軽に「集う場」「通う場」を増やす取り組みを実施していきます。

・当地区は、子育て世帯が多く在住し、駅から雨にぬれずに通える立地のケアプラザであるため、親子が気軽に立ち寄り過ごせる場所を提供し、親子で参加できる事業も展開していきます。昨今、育児に不安をかかえる親御さんからの相談や悩みも増大してきており、また、お子さんの不登校やヤングケアラー事業も相談に上がってきています。こうしたお悩みや課題解決に向け、地域ケアプラザとして具体的なアクションを起こしていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	山内地区・美しが丘地区ごとにエリア担当を設置し、地区サポートネット推進会議や自治会活動への積極参加を通して、包括支援センターの機能周知や、地域との関係構築をします。エリア毎に地域アセスメントを行い、個別レベル地域ケア会議を開催します。包括職員、生活支援コーディネーターそれぞれが把握している地域資源や通いの場の情報などを共有し、社会資源開発のためにデータを有効活用いたします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者の意思決定・権利擁護支援を推進していくために、神奈川県弁護士会やリーガルサポート、コスモス成年後見サポートセンター神奈川、ぱあとなあ神奈川等の後見人業務を担う各種団体とのネットワーク構築の推進や、青葉区役所、在宅医療連携拠点、青葉区成年後見サポートネットとの関係性を強化し、支援を必要とする人を適切に制度やサービスに繋げていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	包括主マネ分科会の多職種連携担当として、通所介護連絡会立ち上げの後方支援を行います(2024年3月キックオフミーティング開催・10事業所参加)。 介護報酬改定に伴い、特定事業所加算算定に適用研修として、ヤングケアラーや障害、生活困窮者などの多様な課題に対する事例検討会、研修を企画開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者向けに介護予防や健康づくりの意識を啓発するために、介護予防講座を開催いたします。今年度は民間企業と連携し、免疫ケアをテーマに口腔・栄養講座を開催し、健康寿命の延伸に向けた取り組みを行います。また、前年度に続き男性向けの介護予防講座を開催し、高齢男性の地域参加を促進します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座談会形式を取り、認知症介護をしている当事者同士(ご家族・専門職)のセッションを通して、参加者自身が認知症の人の気持ち・介護者としての家族の気持ちに共感を高められるような講座を開催いたします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	昨年度たまプラーザ団地で実施した自主事業「みんなで歌おういちにのさんの会」を、住民主体の運営になるよう、後方支援という形で実施し、2025年度以降地域高齢者の「通う場」となるよう推進していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て支援強化室(通称:ぶらざらむ)設置されている地域ケアプラザとして、従来通り運営してきた親子のあそび場「スマイル♡ファミリー」事業を継続し、乳幼児とその保護者が安全に過ごせる場を提供していきます。その中で、育児に不安をかかえる親御さんやお子さんの発達についての相談を適宜受けられるよう、保育士資格をもつ専任スタッフが相談に対応し、必要に応じて関係機関につなげていきます。また、親子のあそび場「スマイル♡ファミリー」事業に連結して、「親子リトミック」「おはなし会」「ねんね講座」「栄養講座」等、お子さんの成長に合わせたプログラムを提供し、保護者同士が学びあえる事業も展開していきます。

■	□	不登校やヤングケアラーといった社会問題のケースも当地区で発生していることから、当ケアプラザや担当地区内に児童や生徒の拠り所となるサードプレイス(第3の場)の開発に着手します。会場は当ケアプラザや地域の拠点(自治会館・集会所等)を検討していきます。同時に担い手の発掘も行っていきます。※青葉区生活支援課所管「令和6年度地域ネットワーク構築支援事業」の活用
□	■	「たまプラザ保育園ネットワーク会議」を今年度も継続して開催していきます。当ケアプラザが事務局を担い、近隣の公立私立保育園(約20施設)と参集式とWeb環境も駆使したハイブリットで年3回会議を開催して、担当地区内保育園との情報共有の機会を作っていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度 横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>○地域住民からお問合せがあった場合、横浜市民に限らず、すべての方に対して丁寧かつ公平中立に対応します。</p> <p>○介護保険サービスに関する利用希望があった際、介護サービス事業者ガイドブックの内容に基づいて複数の事業所を提示します。</p> <p>○居宅介護支援事業所や介護保険サービス事業所等を仲介・調整する際、本人、家族には各事業所の特徴や内容、所在地等の情報を伝えた上で、本人、家族に選定していただきます。本人、家族の意向を尊重して、特定の事業所にサービス提供依頼が偏らないように公正・中立性を確保します。</p> <p>○ケアプラザ貸館については、施設利用マニュアルを遵守し、公平性をもって施設管理運営を行います。利用希望が競合する場合には公開抽選をもって公正中立的に対応します。</p>	<p>○事故防止については、様々な状況を想定した対応を備えておきます。所長をはじめ部署の管理者と定期的な会議を実施して、事案の検証と設備点検作業を行います。</p> <p>○随時、発生した「インシデント・事故」については全職員で振り返り、同じ事案が起こらないよう全職員で意識を高めていきます。</p> <p>○個人情報保護については、「個人情報保護に関する規程」を定め、職員に遵守することを義務付けます。個人情報保護研修は年に1回の開催を必須とし、個人情報の取り扱い方や自主点検を行い、漏えい事故防止に努めます。個人情報をFAX送信する場合は、個人情報部分を必ずマスキングして、誤送付誤送信しないよう、必ず複数名で確認します。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>○地域包括支援センター職員や介護予防プランナーが、ご利用者に寄り添い、ご利用者が望む自立した在宅生活を送れるよう、介護予防ケアマネジメントを行います。</p> <p>○担当地域のケアマネジャーが、ご利用者の自立に向けた介護予防支援・ケアマネジメント業務が行えるように、研修やケアプラン検証、個別相談などを通して支援します。</p> <p>○介護予防を受託可能な事業所が減少している現状から、インフォーマルの社会資源を紹介し、積極的にケアプランに位置付けてもらえるよう、ケアマネジャーへ周知していきます。</p>	<p>○ご利用者の心身の状況やご意向に応じて、望まれる在宅生活の実現を支援し、適切なサービスが利用できるようケアマネジメントを行います。</p> <p>○ご利用者の多様な疾病や生活環境の変化に応じた、きめ細かなサービス(フォーマル・インフォーマル)を調整していきます。</p> <p>○地域包括支援センターと連携して、地域課題を含め対応困難な事例にも積極的に取り組んでいきます。</p> <p>○ケアマネジャー連絡会、包括カンファレンス、法人内の勉強会への参加、及び他の居宅介護支援事業所との事例検討会を実施し、ケアマネジメントの手法について、職員個々のスキルアップに努めます。</p> <p>○特定事業所加算の要件でもある、介護支援専門員実務研修の実習生を積極的に受け入れます。</p> <p>○一人当たりの給付管理数をコントロールしながら、継続した収入の安定を図ります。</p> <p>○可能な限り、加算要件になる案件は検討し採用していきます。</p> <p>○ITを活用したモニタリングを検討、環境整備を行い、実施します。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>看護師2名 ケアマネジャー1名 社会福祉士2名 計5名(管理者1名含)</p>	<p>ケアマネジャー 計3名(常勤兼任1名、常勤専従2名)</p>
契約者数		

令和6年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,718,373		20,718,373		20,718,373	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	70,000	0	70,000	0	70,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	70,000		70,000		70,000	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	20,788,373	0	20,788,373	0	20,788,373	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,128,000	0	12,128,000	0	12,128,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
本俸	11,000,000		11,000,000		11,000,000	
社会保険料	955,000		955,000		955,000	
手当計			0		0	
健康診断費	45,000		45,000		45,000	
勤労者福祉共済掛金	43,000		43,000		43,000	
退職給付引当金繰入額	85,000		85,000		85,000	
その他			0		0	
事務費	1,025,000	0	1,025,000	0	1,025,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
旅費	80,000		80,000		80,000	
消耗品費	160,000		160,000		160,000	
会議明い費	15,000		15,000		15,000	
印刷製本費	210,000		210,000		210,000	
通信費	280,000		280,000		280,000	
使用料及び賃借料	197,000	0	197,000	0	197,000	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	17,000		17,000		17,000	
その他	180,000		180,000		180,000	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	45,000		45,000		45,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	18,000		18,000		18,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	700,000	0	700,000	0	700,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	700,000		700,000		700,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)			0		0	
管理費	4,400,000	0	4,400,000	0	4,400,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
清掃費	1,210,000		1,210,000		1,210,000	
機械整備費	115,000		115,000		115,000	
設備保全費	1,775,000	0	1,775,000	0	1,775,000	
空調衛生設備保守	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
消防設備保守	75,000		75,000		75,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
支出合計	18,727,000	0	18,727,000	0	18,727,000	
差引	2,061,373	0	2,061,373	0	2,061,373	

自主事業費 収入	180,000	0	180,000	0	180,000	
自主事業費 支出	700,000	0	700,000	0	700,000	
自主事業 収支	△ 520,000	0	△ 520,000	0	△ 520,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	70,000	0	70,000	0	70,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	53,000	0	53,000	0	53,000	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,401,041		31,401,041		31,401,041	横浜市より
指定管理料【介護予防】	150,000		150,000		150,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	4,785,074		4,785,074		4,785,074	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	120,000		120,000		120,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	150,000		150,000		150,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	180,000		0		0	
雑入	20,000	0	20,000	0	20,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	20,000		20,000		20,000	
その他			0		0	
収入合計	36,806,115	0	36,806,115	0	36,806,115	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,495,000	0	31,495,000	0	31,495,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
本俸	26,700,000		26,700,000		26,700,000	
社会保険料	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
手当計	0		0		0	
健康診断費	55,000		55,000		55,000	
勤労者福祉共済掛金	40,000		40,000		40,000	
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000		500,000	
その他			0		0	
事務費	1,436,500	0	1,436,500	0	1,436,500	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
旅費	25,000		25,000		25,000	
消耗品費	280,000		280,000		280,000	
会議購入費	15,000		15,000		15,000	
印刷製本費	250,000		250,000		250,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	184,500	0	184,500	0	184,500	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500		4,500	
その他	180,000		180,000		180,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	62,000		62,000		62,000	
職員等研修費	90,000		90,000		90,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,430,000	0	1,430,000	0	1,430,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	500,000		500,000		500,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	150,000		150,000		150,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000		150,000		150,000	
その他			0		0	
管理費	1,180,000	0	1,180,000	0	1,180,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
光熱水費	350,000		350,000		350,000	
清掃費	330,000		330,000		330,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	470,000	0	470,000	0	470,000	
空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	10,000		10,000		10,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 無
支出合計	35,667,500	0	35,667,500	0	35,667,500	
差引	1,138,615	0	1,138,615	0	1,138,615	

自主事業費 収入	450,000	0	450,000	0	450,000
自主事業費 支出	800,000	0	800,000	0	800,000
自主事業 収支	△ 350,000	0	△ 350,000	0	△ 350,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	20,000	0	20,000	0	20,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	0	4,500	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,500	0	15,500	0	15,500	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市たまプラザ地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	40,500		40,500	8,800		8,800	20,700		20,700			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	500	0	500	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		500		500			0		
収入合計(A)		40,500	0	40,500	8,800	0	8,800	21,200	0	21,200	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	22,100		22,100			0			0
	事務費			0			0	2,100		2,100			0			0
	事業費			0			0	350		350			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,500		2,500	5,500	0	5,500	300	0	300	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,500		2,500	5,500		5,500			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		300		300			0		
支出合計(B)		2,500	0	2,500	5,500	0	5,500	24,850	0	24,850	0	0	0	0	0	0
収支 (A) - (B)		38,000	0	38,000	3,300	0	3,300	-3,650	0	-3,650	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)</p> <p>6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	「スマイルファミリー」	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世帯が交流できる場を提供する。参加申込不要。お子さんを安全な環境で遊ばせながら、保護者同士の交流を図り、育児の不安や孤立解消を目指す。虐待/育児相談や公民館等より後方支援をいただきながら運営していく。	4: 子ども・青少年		・午前2時間、午後2時間の事前申込なしによる事業。(祝祭日も通常開催) ・入室状況、スマイル内でのイベントについては随時(RD Twitter)で発信する。		
2	たまプラーザベビーマッサージ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	母子の触れ合いは、親子の絆(アタッチメント)を育むかけがえのない時間となる。ベビーマッサージを通してリラックスしたり、講師や親子との交流の時間を待つ・母子のスキンシップで血行を良くし、安眠へ促す。健康に育てる。 ・学びあいがながら交流する。	4: 子ども・青少年		・乳児とその保護者対象 ・ベビーマッサージの講義と実技と質疑応答・交流。 ・あかちゃんタッチの方法を学び、血行を良くし免疫を高める。		
3	あかちゃんのためのねんね講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	0~1歳児親子の講座・交流・相談とする。 ・美しが丘や山内の子育てNW会議にて「気軽に相談できる場が欲しい」大人の女性と話し合いという要望が多かったため、相談機能のある親子の講座で学び交流相談とする。	4: 子ども・青少年		・親子参加 ・0~1歳児未満はベビーマッサージ講座 ・1歳~3歳児未満はねんね講座 ・講座(40分)+フリー(質疑応答や交流など30分) ・質疑応答は1対1で順番に質問をする時間を設ける。 みんなの前では質問はなかなか出ない傾向がある。 (申込時に相談内容を予め聞いておく) ・親が安心するため、1歳児の時には、子どもにはおもちゃを出して本々。(スマイルファミリーのおもちゃ使用)		
4	親子で楽しむおはなし会~わらべうたであかちゃんとお遊ぼう~	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の母親と子どもの居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキンシップの機会を作る。また、親子でのわらべうたや絵本との出会いを創出し、情緒を深める。	4: 子ども・青少年		ボランティアグループ「おはなしあんころもち」による絵本の読み聞かせを主体に、親子で触れ合うわらべ歌や絵本にちなんだ工作、ハネルシアター、紙芝居等を取り入れたお話し会。 「おはなし会」後はフリータイムとし、気軽に子育てや絵本のことなど相談したり、参加者親子と講師たちや参加者同士の交流する機会を設ける。 ・単発で回数を多く行い、いろいろな親子が参加できるようにする。 ・自宅でわらべうたなど歌ったり紹介された絵本を借りたり買ったりできるように、レジュメなどをまとめて、各回配布し、ミニ講座を行う。		
5	二人目ママのトークサロン@美しが丘子育てひろば	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	美しが丘子育てエリア会議でテーマに上り、ニーズの高い、二人目以降が生まれた後の育児について気軽に語り合う会。一人目と違い、公的な集まりがない中、育児の悩みを抱えがちなママ達の意見交換。 音楽に合わせて身体を動かして、ケアプラザで安心して親子で楽しく過ごすようにしてもらう。閉じこもり予防、他者との交流のきっかけを作るための場の提供。	4: 子ども・青少年		二人目、三人目が生まれた中での育児の工夫等話し合い、情報交換する場。美しが丘児童協会の協力の下、「子育てひろば」内で行う。		
6	おやこでリズムック	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	学校をお休みしている小学生・中学生・高校生と保護者のための集まりの場(サードプレイス)をケアプラザで提供する。	4: 子ども・青少年		当事者とプログラムを考えながら、お茶とお茶菓子を提供。 ボードゲームやカードゲーム等を提供し、参加者同士交流をもてるような雰囲気づくりを心がけ、居心地のよい空間を構築する。 毎月第24(木)10:00~11:00に開催。		
7	のんびりすごそうの会	令和6年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	学校をお休みしている小学生・中学生・高校生と保護者のための集まりの場(サードプレイス)をケアプラザで提供する。	4: 子ども・青少年		今年度は毎回募集とし、抽選制。定員7組を入替制で2回行い、1日に14組の参加を予定。		
8	おもちやのひろば@たまプラーザ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・発達心配のあるお子さんをお持ちの親子でも楽しく遊べる場「あおぼおもちやのひろば」の周知として、たまプラーザ地域の親子のフリータイムとして開催する。 ・療育センターでも好評のことやおもちやを、子遊ばせながら作るWSを実施することで、子育ての視点を変えた、関わり合いの変化を生み出す。 ・発達心配、障害のあるお子さんの家族が、コロナ下でも安心して相談できる場として、おもちやをツールとして育児不安を和らげ、ストレス軽減を図る。 ・引きこもりがちの障がい児の家族が外にでるきっかけとなるよう、地域の学生や障がいの登録団体や活動されている方やボランティア参加が関わるきっかけづくり。 ・対象を限定せず、障がいや遊び場の狭いでも同じ場で遊び交流する機会づくり。 ・地域に発達心配な親子の楽しく遊べる「おもちやのひろば」の存在が周知されることで、安心して来館し、身近な場所で相談できることが期待される。	2: 障害児・者	4	「あおぼおもちやのひろば」の出張による、発達心配のあるお子さん・障害のあるお子さんやそのご家族・集団が苦手なお子さんやご家族が安心して過ごせるよう、また「ふれあいあおぼ」の情報発信。 ・遊びをととしてのワークショップを実施。		
9	みんなでつくる文化祭	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	当ケアプラザで貸館利用登録団体Ⅱに属する団体に対し、ステージ発表、作品展示、イベント運営等に関わっていただくことにより、団体同士やケアプラザに訪れる住民との交流を図る機会を提供するとともに、参加する団体Ⅱの福祉保健活動(ボランティア)の機会とする。	5: 地域	2	対象: 当ケアプラザを利用する登録団体Ⅱから参加を希望する団体 概要: 2024年11月17日(日)10:00~15:00 貸館利用登録団体Ⅱによるパフォーマンス作品展示 運営お手伝い および近隣地域の作業所等による軽食等販売会場: ステージ発表が多目的ホール1 多目的ホール2 地域ケアルーム 作品展示として、ボランティアルーム、廊下を使上半期に1回開催予定		
10	貸館団体代表者会議	平成30年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸館ルールの再確認と団体同士の交流、福祉保健活動の相談機会の場として開催する。	5: 地域				
11	認知症予防カフェ「プラぶらっとカフェ」	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	認知症や集う場を持たず引きこもっている住民が誰でも集える場、症状進行の予防・症状の改善や機用性機能低下の予防を図る場とする。また、地域で支える支え手(ボランティア)の活躍の場を提供し、地域住民の発案と運営にて開催しているようサポートする。	1: 高齢者	5	・毎月4金曜日 13:30~15:00で開催 ・地域住民(認知症の方やご家族または関心のある方)対象 ・定員: 40名		
12	あたまもカラダもスッキリたまプラーザトレーニング(仮)	令和6年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	介護予防の一環として、当OPを会場に一般高齢者に脳トレや体幹を鍛えるトレーニングを行い、健康寿命を促進する。	1: 高齢者		・毎月2火曜日 13:00~14:30 ・地域住民(一般高齢者) ・定員: 25名		
13	健康ボイストレーニング(仮)	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	フレイル予防の一環で、正しい姿勢で呼吸法を学び、声を出すことで口腔機能の改善・向上の促進を目指す。地域のシニアの居場所づくりや交流を図る。	5: 地域		ストレッチで体をほぐし、腹式呼吸を学び声の出し方を学ぶ。課題曲を毎回季節に合わせて2曲ほど実践練習として唱和する。		

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)		4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)			7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	火曜に団地で歌う会	令和6年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	・正しい発声で声を出す。季節の歌や懐かしい曲を取することで口腔機能の維持や、介護予防を目的とする。 ・開催場所をOP外(たまプラーザ団地集会所)に設定し、参加者の地域も限定(美しが丘1~3丁目)することで対象地区住民の「出る場所・通う場所」として定着化し、2年後以降に地域の自主的な活動となるよう支援していく。	1: 高齢者		・声が出やすくなるウォーミングアップと発声 ・季節の歌、童謡、参加者になじみの深い歌謡曲の歌唱 令和6年4/16, 5/21, 6/18, 7/16 毎月 第3火曜日 10:00~11:30 全4回		
15	出張なんでも相談	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザ外で活動することにより未利用者への告知と「気軽に相談できる場所」の確立を目指す。 また相談所の機能と併せて地域で活動している団体の活動を紹介することによって、地域と団体をつなぐ役割を果たすことを目的とする。	7: その他	1.4	・毎月第4水曜日、13:00~15:00にたまプラーザドレッツWISE内コミュニティコアにて開催 ・ケアプラザ及び包括支援センターの役割の紹介 ・地域活動団体の紹介 ・ゆったりハマトレ ・健康チェックとなんでも相談		
16	介護者家族の集い	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者家族を対象に、同じような介護の悩みや不安を抱えている人同士のピアカウンセリングや、日々の介護で役に立つ情報共有や交換、一時介護を離れて心身の休息(レスパイトケア)を目的として開催する。	7: その他		ミニ講座や茶話会を中心に開催。		
17	わたしノート講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	第7期横浜市高齢者保健福祉計画「介護保険事業計画」に位置付けられている「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成(普及等)」を目的に、「わたしノート」を手元に置いて実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを提供する。	1: 高齢者		高齢者の住まい、お金、遺言、認知症等のテーマに分けて実施。		